

## 【中途採用者 座談会】

----- 急な休みも「みんなお互い様」 -----

転職した二人が驚いた「職場の空気感」

前職は回復期病院や介護現場。そんな二人が「急性期病院」という新しいステージに飛び込んで1年が経ちました。入職当時の不安や、今だから言える「ぶっちゃけの本音」を、リハビリテーション室で語り合ってもらいました。



(リハビリテーション室の一角で、終始リラックスした雰囲気で行われた座談会)

## 【座談会メンバー】

- **職場長** インタビュアー
- **Kさん** 理学療法士 / 前職：回復期病院
- **Mさん** 作業療法士 / 前職：介護業界

### ■ 不安だらけのスタート

**職場長**：お二人が来て1年ですね。最初はやっぱり、不安もありました？

**Kさん**：正直、不安しかなかったですよ（笑）。ずっと回復期病院勤務だったので、手術直後のリスク管理とか、急性期特有の見方が自分にできるのか心配でしたね。あと、「上司は怖くないかな？」とかも考えてました（笑）。

**Mさん**：私も同じですね。私は介護業界が長かったので、久しぶりの病院勤務で、しかも整形外科疾患の経験も少なくて。「大丈夫かな」って心配でした。

**職場長**：二人ともかなりの挑戦だったんですね。

**Kさん**：でも、ここでは周りのスタッフが気にかけてくれて、「聞けばいいんだよ」という空気を作ってくれました。質問すればいつでも快く教えてくれ

ましたし、勉強会などもあったので、すぐに「一人で抱え込まなくていいんだ」と思えました。

**Mさん**：私は同時期に入職したKさんがいたのも心強かったですね～。

あと、医師や看護師さんも話しやすい人が多くて、直接電話して相談できちゃう距離感には驚きましたね

## ■ 「来るのが嫌だと思ったことがない」理由

**職場長**：1年経って、実際の「働きやすさ」はどうですか？もしくは「ここがいい」というところはあるですか？

**Kさん**：「仕事に来るのが嫌だな」と思ったことが一度もないですね（一同爆笑）。少人数だからこそその一体感があって、みんなでやっている感じがすごくいいと思っています。

**Mさん**：本当にそうですね！私は「1時間単位の時間休」に本当に救われています。以前の職場は子供の行事とか受診でも半日休むしかなかったんですが、今は1時間だけサッと抜けられる。めっちゃ助かってます。あとは残業が多くないので「頑張れば17時に帰れる！」というメリハリも、子育て中には欠かせないですね。



(子育てとの両立について、実感を込めて語る M さん)

**K さん**：そうそう。現場に「休みへの理解」があるのは大きいですね。僕の妻の出産の時も、みんなが「いってきなさい！」って送り出してくれて…出産後に電話で報告した時もみんなが自分のことのように喜んでくれた。あの時は本当に嬉しかったです。



(当時の温かいエピソードを思い出し、自然と笑みがこぼれる K さん)

**職場長**：急な休みの時も、誰かが「今日は自分が代わりに担当しますよ」って自然にカバーに入っていますよね。

**Kさん**：そう、それは大きいですね。誰かがサボるんじゃなくて、「みんなお互い様だから」という雰囲気当たり前にありますね。この空気感があるから、安心して働けるんだと思います。

## ■ 最後に：新しい仲間へメッセージ

**Mさん**：あまり経験のない分野でも、みんなが全力で協力してくれます。安心して飛び込んできてください！

**Kさん**：中途の経験をしっかり活かせるし、幅広く学べる職場です。僕たちが通ってきた道なので、不安なことは何でも相談してください！

**職場長**：当院は急性期から在宅まで幅広い病期に対応していますので、今までの経験と力を存分に発揮できる環境があると思います。お二人のように、新しい環境で頑張りたいという方と一緒に働けるのを楽しみにしています。